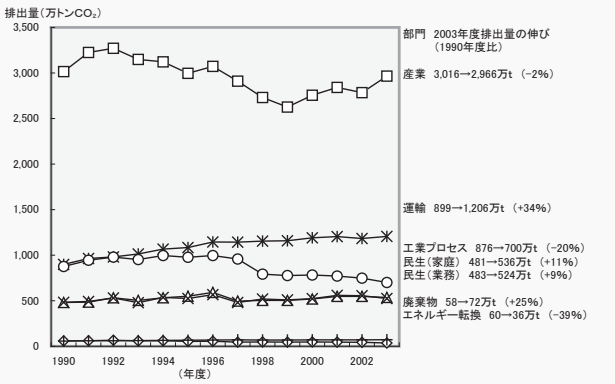
『ふくおか地球温暖化防止シンポジウム in 久留米』の開催

前　原　泰　雄*

1. はじめに

京都議定書発効後，国においては，日本の温室効果ガス削減目標（1900 年比で－ 6％）を達成するために京都議定書目標達成計画を閣議決定し，本格的な温暖化対策が進められていますが，二酸化炭素の排出量は減少傾向に転じることなく，厳しい状況が続いています。

福岡県では，こうした動きを踏まえ，増加傾向にある一般家庭や事業所，自動車からの二酸化炭素排出量の削減を重点課題と位置付け，その対策に取り組んでいます。



■福岡県の二酸化炭素の部門別排出量推移

ここでは，県民に対する地球温暖化防止に関する普及啓発として，平成 18 年度に久留米市で実施したシンポジウムの概要を紹介いたします。

2. ふくおか地球温暖化防止シンポジウムについて

本シンポジウムは，地球温暖化問題の現状やその対応策についての基本情報を提供することで，地球温暖化に対する危機感を共有し，温暖化防止に向けたライフスタイル転換を呼びかけることを目的に，福岡県と福岡県地球温暖化防止活動推進センター（（財）九州環境管理協会）との共同主催の形で実施しています。平成 16 年度は福岡市，平成 17 年度は北九州市で開催しており，平成 18 年度の久留米市の開催は 3 回目となります。

第 1 回シンポジウム開催から一般市民に加えてこれからの温暖化対策の担い手となる若い世代を対象にしており，参加型のクイズ＆トークショーといった退屈せずに地球温暖化について学ぶことができるような内容で実施しています。

3. 開催概要

・開催日時：

平成 18 年 9 月 16 日（土）　13:30 ～ 16:00

・開催場所：久留米市石橋文化センター共同ホール

・プログラム：

シンポジウムは地球温暖化防止に関わる講演会とパネル展示会で構成し，講演会プログラムは以下のとおりです。

■講演会プログラム

13:00	開場
13:30 13:35	開会挨拶 ・主催者挨拶　福岡県知事　麻生　渡
13:35 14:00	環境にやさしい事業活動しようコンテスト優秀事業者表彰式 ・表彰状授与　福岡県知事　麻　生　渡 ・講評　北九州市立大学教授　二　渡　了
14:00 14:50	基調講演「宇宙から温室効果ガスを測る！ －温室効果ガス観測技術衛星 GOSAT －」 （独）宇宙航空開発機構　浜　崎　敬
	休憩・準備（10 分間）
15:00 16:00	クイズ＆トークショー 福岡大学教授　浅　野　直　人 消費生活アドバイザー　久　留　百合子
16:00	閉会

*（財）九州環境管理協会　普及啓発部

・**主な対象：**
久留米市及び周辺市町村の一般市民と市内の中学生～大学生までの次世代層
・**参加者数：**490 名
・**実施体制：**
主催：福岡県，福岡県地球温暖化防止活動推進センター（(財）九州環境管理協会）
共催：久留米市
後援：九州地方環境事務所，九州経済産業局，筑後市，大川市，大木町，広川町，うきは市，大刀洗町，小郡市，八女市，九州電力（株），西部ガス（株），（財）福岡県消費者協会，福岡県地域婦人会連絡協議会，エフコープ生活協同組合，NPO 法人ふくおか環境カウンセラー協会，NHK 福岡放送局，TNC テレビ西日本，RKB 毎日放送，西日本新聞，読売新聞，毎日新聞，朝日新聞

4. 当日のようす

○環境にやさしい事業活動しようコンテスト優秀事業者表彰式

福岡県環境家計簿事業者編を使った「環境にやさしい事業活動しようコンテスト」（平成 17 年度環境省委託事業）において，取り組みが優秀であった 16 事業者の表彰を行いました。当日は 13 事業者の出席で行い，県知事より賞状の授与，コンテスト選考委員会の二渡委員長からの講評をいただきました。

また，表彰式では受賞事業者へインタビューを行い，大賞を受賞した大野城市立大野南保育所からは，歌を交えた幼児期における環境教育などユニークな取り組みを紹介していただきました。

■賞状の授与（大賞　大野城市立大野南保育所）

■講評（二渡選考委員長及び受賞者）

○基調講演「宇宙から温室効果ガスを測る！ －温室効果ガス観測技術衛星 GOSAT －」

温室効果ガス観測技術衛星（GOSAT）は，地球温暖化の原因となる大気中の温室効果ガス濃度の観測を主目的とした衛星で，2008 年の打上げを目指し開発を進めています。

衛星開発プロジェクトリーダーの浜崎氏より地球温暖化問題や，宇宙からの温室効果ガス観測の意義などをわかりやすく説明していただきました。

■基調講演（(独）宇宙航空開発機構　浜崎氏）

○クイズ＆トークショー

ナビゲーターの久留さんが客席に地球温暖化の現状・影響や具体的な対策に関するクイズを投げかけて，参加者に考えてもらい，その解答を浅野教授から，最新のデータを使って，わかりやすく解説していただきました。

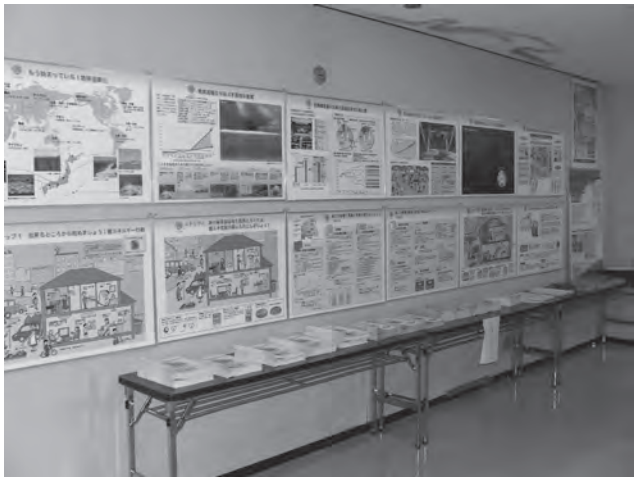
■クイズ＆トークショー
（右：講師　浅野教授　左：ナビゲーター　久留さん）

○パネル展示会

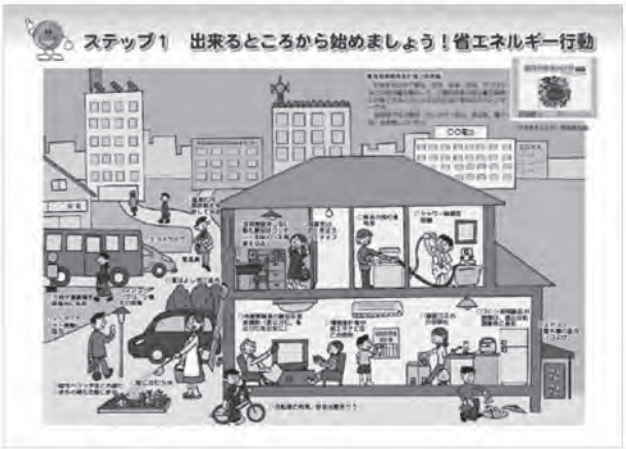
シンポジウム会場のロビーで次のようなパネルの展示及び啓発資料の配付を行いました。

パネル展示の中では，「福岡県地球温暖化対策推進計画」で県民に呼びかけを行っている取り組み内容を紹介したパネルを作成し，展示しました。

- 「待ったなし！ 地球温暖化」
- 「地球温暖化ってなんだろう」（子ども向け）
- 「水素エネルギー関連」
- 「コンテスト優秀事業者　取組紹介」



■パネル展示及び啓発資料配布コーナー



■パネル「出来るところから始めましょう！」

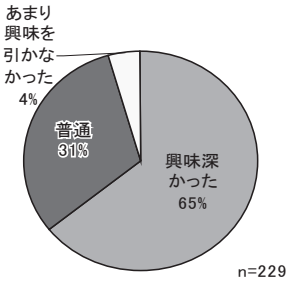
○取材報道

当日は，テレビ局３社，新聞３社が取材に訪れ，テレビ，新聞で報道されました。

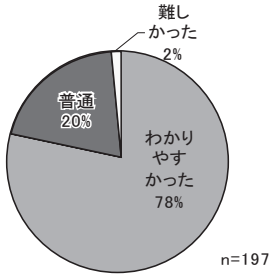
5. 評価等（参加者へのアンケート調査）

参加者に対するアンケート調査では，基調講演については，回答者の６割以上が「興味深かった」，クイズ＆トークショーについては，回答者の８割近くが「わかりやすかった」と回答しており，内容については概ね好評であったと考えられます。

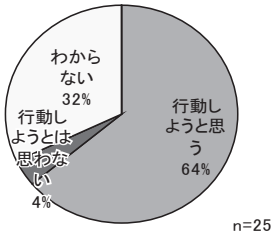
また，人数は少ないもののアンケートにおいてこれまで全く温暖化防止行動していなかったと回答した人の６割以上が今回の講演を聞いて，今後は「行動しようと思う」を回答しており，今回のシンポジ



■基調講演



■クイズ＆トークショー



■意識の変化

ウムは地球温暖化防止に向けたライフスタイル転換に役立ったものと考えられます。

6. おわりに

シンポジウム開催による温室効果ガス削減効果量など定量的な評価を行うことは出来ませんでしたが，今回のシンポジウムは会場が全て埋まるほどの参加があり，また，内容についても概ね好評であり，成功のうちに終えることが出来たと思われます。

来年度以降もふくおか地球温暖化防止シンポジウムをはじめ，地球温暖化防止に向けた様々な啓発活動の実施を予定しており，これらの機会を通じて多くの県民の皆様に地球温暖化問題に関心を持っていただき，具体的な行動を起こしていただけるよう努力していきたいと考えおります。

最後に，企画検討ワーキングチームメンバーをはじめ，関係者の皆様のご協力いただきましたことに心より感謝申し上げます。

※本シンポジウムは環境省補助事業として実施したものです。

アンデスから崩落する氷河

アルゼンチンにて撮影。アンデスから崩落するペリト・モレノ氷河。地球温暖化によって氷河が滑り落ちる速度が早くなったと言われている。

「全国地球温暖化防止活動推進センターホームページより（http://www.jccca.org/）」